

見えづらくても取れる資格
見えなくともできる社会貢献

最大3つの国家資格取得を めざす

鳥取県立 鳥取盲学校 職業学科案内



設置学科

■ 高等部保健理療科

(あん摩マッサージ指圧師 国家試験受験資格取得コース)

■ 専攻科理療科

(はり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師 国家試験受験資格取得コース)

鳥取盲学校は 県内唯一の 視覚障がいに対する 専門教育機関です

小・中・高等学校や大学
0歳から大人まで

一人一人の
見え方に応じて
学習や進学、
資格取得など
について

相談・支援や
情報提供、
学校教育を
行っています。

『あん摩マッサージ指圧師、
はり師、きゅう師』の
養成施設として
厚生労働大臣からの
認定を受けています。

人生100年時代

日本人の平均寿命は80歳を超え、2050年の平均寿命は男性84歳、女性90歳になると予想され、日本はまだ世界で体験したことのない高齢化社会に突入します。

50代、60代からの健康・仕事・食・趣味・遊び・生きがいなどについて社会全体で考え、自らのこととして実践すること、支える側として携わる人材育成が求められています。

視覚障がいのある方の 自立と社会参加

鳥取県には、視覚障がいでの身体障害者手帳所持者が1,854人おり（R5年度末鳥取県における障害者手帳所持者数の推移より）、その多くは疾病などによる中途の視覚障がいです。急激な見え方の変化により、日常生活での移動や生活だけでなく精神面でも大きな影響を受ける中、自立と社会参加を進めるためには、ご本人の気持ちを側面から支える環境や支援が必要です。

鳥取盲学校の職業学科では、見えにくさを様々な方向から支えながら、視覚に困難さがある方を対象とした学びを展開し、就労を通じた自立と社会参加をめざしています。

今もこれからも
社会にかかせない
健康と医療を支える
あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう



学科長メッセージ



あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師は人々の健康維持増進のために必要とされている仕事であり、見えづらさがあっても働きやすい仕事でもあります。

見えづらさがあって働くことに不安のある方、目の病気で現在の仕事を続けることができるか不安のある方はぜひご検討ください。

理療科には、視覚障がいのある教職員も多くいます。同じ見えづらさを抱える私たちが全力でサポートいたします！

学科長 山崎貢祐

2学科を設置

【各学科の概要】

学科	取得可能資格	修業年数
■ 高等部保健理療科 (マッサージスペシャリストカリキュラム)	・高等学校卒業資格 ・あん摩マッサージ指圧師国家試験受験資格	3年間
■ 専攻科理療科 (東洋療法スペシャリストカリキュラム)	・あん摩マッサージ指圧師国家試験受験資格 ・はり師国家試験受験資格 ・きゅう師国家試験受験資格	3年間

※両学科のカリキュラム詳細は入学案内をご覧ください。

■ 保健理療科の主な学習内容

- ・高等学校卒業に必要な一般教科
(国語、理科、数学、地歴公民、芸術、外国語、体育他)
- ・あん摩マッサージ指圧師国家試験受験資格取得に必要な学習内容
(基礎医学・臨床医学・専門医学・基礎実習・臨床実習など)

■ 専攻科理療科の主な学習内容

- ・あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家試験受験資格取得に必要な学習内容(基礎科目・基礎医学・臨床医学・専門医学・基礎実習・臨床実習など)

● あん摩マッサージ指圧とは

あん摩マッサージ指圧師の国家資格を有する者が母指だけでなく指先から手のひらまで全てを使って、コリや疲れを感じとりながら、揉みほぐしていきます。昔から手当てと呼ばれる「手を触れて添えて体を治す方法」と同じように、体の痛みを楽にするだけでなく、心もほぐしリラックスさせる効果があります。

● はり、きゅうとは

はり師、きゅう師の国家資格を有する者が、ツボと呼ばれる体表にある反応点を刺激して、体の自然治癒力をもとに病気を治療、予防したり、症状を軽くしたりします。あんまマッサージ指圧と共に健康保持の他、美容やスポーツなど広い分野で活用されています。

鳥取盲学校での 学びの特徴4つ



1 教育の専門性と豊富な実習数



○教科の専門性

○手から手に伝える技術指導

○3年間の実技実習数

・保健理療科16単位(560時間)

・専攻科理療科29単位(1,015時間)

○在学中の施術患者(のべ人数)

150人への施術を実現

2 働く現場への見学、実習

○実際に働く現場を知る

○体験して感じ、生の声を聞いて学ぶ

○将来の目標決定に生かす

■全学年:企業でのマッサージ実習
地域の方へのあんま実習

■1年生:近隣の治療院

■2年生:県内の高齢者施設

■3年生:病院でのリハビリテーション
県外等での治療院・施設
企業等



3 個別最適な学びの環境

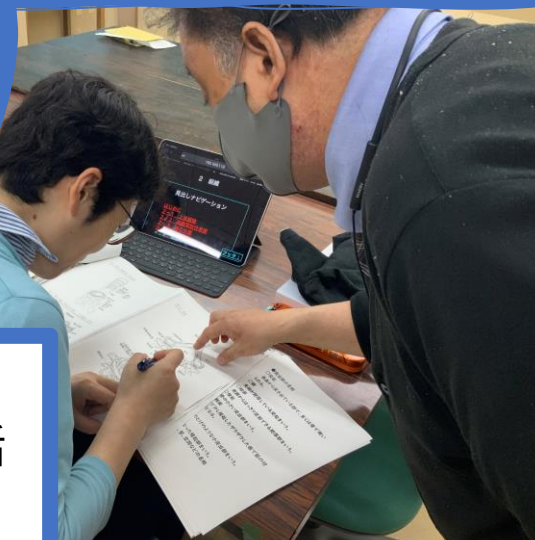
- 教室には一人一台のPC完備
- 拡大読書器、書見台等の補助具
- 教室は調光機能付き照明



- パソコンは見え方に応じて、文字フォントや背景の色、音声ソフトなどを設定します。
- 文書作成、表計算など、働くために必要な技能を習得します。



- 少人数で丁寧に学びます。
- デジタル教科書やeラーニングも活用して学びます。



4 仲間、チームワーク、 他者へ伝える力、 コミュニケーション力



チーム
医療



コミュニ
ケーション
力



仲間との
時間



個人課題
研究・
発表会



合同
学習



伝え合って
学びを深め
とことん考えて
気づきを引き出し
話し合って
視野を広げる

入学から卒業後までの丁寧な支援 就職・進学実績

■国家試験対策

【eラーニング教材】

自分の端末から見ることができる在校生限定のデジタル教材
内容:学習内容の要点、国家試験過去問題など

【補習】

夏季・冬季の休業中、放課後に実施
希望者対象

【模擬試験】

3年生の2学期に計4回実施(全国模試含む)

■合格実績

平成30年以降、合格率は100%。

健康上の影響がない限り、皆さんがコツコツと勉強を重ね、
資格取得を実現しています。

■資格取得をした卒業生の進路(平成25年度～令和5年度卒)

【就労】

- ・ 自営（治療院・出張マッサージ）：1人
- ・ 治療院、盲人ホーム勤務：12人
- ・ 高齢者施設：5人
- ・ 訪問マッサージ：3人
- ・ ヘルスキーパー：2人
- ・ 在宅：1人
- ・ その他（個人病院など）：3人

【進学】

- ・ 筑波大学理療科教員養成施設
3人
- ・ 校内進学・大学・専門学校
6人

■卒業生への支援

卒業後3年間のフォローアップを実施し、定期的に連絡、訪問します。
卒業後の仕事や生活での困りごとの解決と一緒に取り組んでいきます。

卒業生インタビュー

株式会社 J R 西日本
あいウィル米子支店

岩田麻里 さん



今のお仕事について教えてください。

J R 西日本グループ社員の皆様の福利厚生として設置されている「リラックスステーション」でヘルスキーパーとして従業員の方への施術を行っています。社内向けのお便り「リラステ米子だより」も発行しています。

社員の皆様の健康の維持・増進に励み、日々を健やかにお過ごしいただきたいと思って働いています。また、ヘルスキーパーとして働いている人の技術向上につながればと思い、研修会の開催など様々な活動を行っています。

これからの目標や夢はなんですか。

社員の皆様がしんどい時に「顔が浮かぶヘルスキーパー」になることです。

あんまや
按摩師

桑本好弘 さん

卒業生インタビュー



今のお仕事について教えてください。

卒業後すぐに（株）トーヨーショップ丸山代表取締役の山田健太さんのもとで治療院「あんまや」を立ち上げ、現在約10年になります。「真心」をこめて接することを大切に、心身ともにリラックスする空間をつくることを目標にしています。ここに来て少しでもほっとして元気になって帰っていただけていたら嬉しいです。

これからの目標や夢はなんですか。

大自然に囲まれた「あんまや」を実現したいと考えています。天気の良い日は庭のベッドで施術したり、家庭菜園の野菜や山菜を提供したりしたいですね。

これまで多くの患者さんや周りの方々に支えてもらっています。皆さんとのつながりや感謝の気持ちを大切に、徐々に低下している視力のことも考えた「あんまや」に向けて進んでいきたいと思っています。

竹内 明美さん



今のお仕事について教えてください。

利用者さんの身体機能の維持・回復や精神的安定を目的として、一人一人の状態に合わせたマッサージ等の施術を1日10～14人行っています。

職場では、見えない自分もやりがいを持って働くことができ、多くの方からのサポートを受けて安心して通勤することもできています。毎日、毎月があっという間に過ぎ、とても充実しています。

これからの目標や夢はなんですか。

「障害があっても働ける人になる」というのが夢でした。夢はすでに叶っていますが、今の仕事をする中で「利用者さんの体と心がほぐれて楽になることは安心して夢に向かえることにつながる」と感じるようになりました。

「施術」で利用者さん一人一人の夢を安心感でサポートできるようになるとともに、たくさんの優しさへのお返しをしていきたいと思っています。

学校生活

○1日の日程

授業は50分授業、木曜日のみ7限授業です。

登校時刻	8:30
S・H・R	8:30～ 8:40
1～4限	8:40～12:30
給食・昼休憩	12:30～13:20
5～6限	13:20～15:10
(7限)	(15:20～16:10)



○登下校

公共交通機関の使用、家族による送迎等。

通学が困難な場合は寄宿舍をご利用ください。

○部活動

運動部・茶道部・音楽部・フロアバレーボール部があります。

中学生以上の生徒と一緒に楽しく活動します。

○スポーツ大会への出場

各種スポーツ大会へは希望者が参加します。

【実績】

・令和元年度

中四国地区盲学校フロアバレー大会優勝(高知合同チーム)

全国盲学校フロアバレー大会出場(高知合同チーム)

・令和4年度・令和5年度

中四国地区盲学校フロアバレー大会優勝

全国盲学校フロアバレー大会出場

・令和6年度

中四国地区盲学校フロアバレーボール大会準優勝



○行事

文化祭、体育祭、球技大会などがあり、生徒も教職員も一緒になって大いに盛り上がります。

寄宿舍(青雲寮)

鳥取盲学校には、見えにくさや遠距離のために通学が困難な方のために、寄宿舍が設置されています。



	1日の流れ
6:50	起床
7:15~	健康観察【朝食】
7:45	
8:15	登校
	学校
15:30	下校 自主活動時間
16:30	入浴時間
18:00~	健康観察【夕食】
18:30	
	※当番活動
19:30	※当番活動
20:00	自習時間
21:00	
22:00	消灯
	延灯

○安心安全な生活環境

- ・全室冷暖房
- ・24時間寄宿舍指導員常駐
- ・夜間の警備員配置

○集中できる学習環境

- ・舎室や学習室で拡大読書器・タブレットが使用可能
- ・PC設置の学習室
- ・延灯願いによる夜間学習が可能

○おいしく温かい食事

- ・朝夕食を提供
- ・専門業者の方が寄宿舍内の厨房で調理
- ・栄養バランスの整った温かい食事



一週間の始まりの前日（通常は日曜日）15時30分から開舎になります。週の最終日（通常は金曜日）は16時45分から閉舎、帰省になり、週末は自宅で過ごします。



入学資格・入試情報・学費

学科	高等部保健理療科	専攻科理療科
入学資格	●両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の人 ●視力以外の視機能障がいが高度な方のうち、拡大鏡などの使用によっても通常の文字、図形などの視覚による認識が不可能または著しく困難な程度の方 ※疾患や見え方の程度は様々ですので、一度ご相談ください。 ※年齢の上限はありません。	
	中学校卒業	高等学校卒業
修業年数	3年間	3年間
入学金 授業料	無料	
出願	毎年2月中旬に願書提出	
入学検査	毎年3月上旬に実施	

※備考

○雇用保険給付

専攻科の場合、所定の期間継続して「雇用保険給付」が受けられます。

○就学奨励費

世帯収入・家族構成により、就学に必要な経費の一部を、国・県が補助する制度があります。

アクセス・連絡先

ご本人ご家族、関係者の方からの相談を受付しています。
ぜひお気軽にお電話ください。

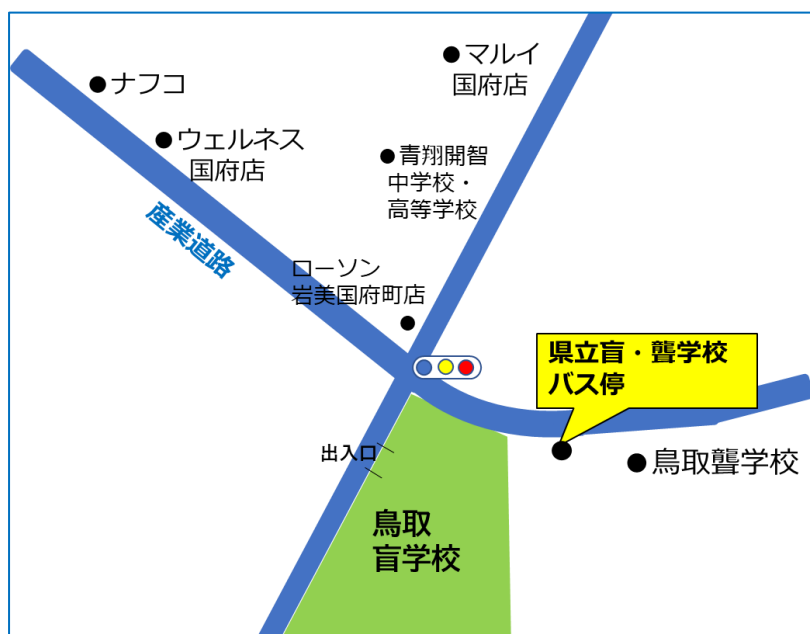
- ・ 住 所 〒680-0151
鳥取県鳥取市国府町宮下1265番地
- ・ 電話番号 0857-23-5441
- ・ F A X 0857-23-5442
- ・ Email torimo-s@g.torikyo.ed.jp

<鳥取駅からのアクセス方法>

①鳥取駅から学校最寄のバス停まで【17分】

鳥取駅バスターミナル3番乗り場で桜谷市立病院線（雲山日交行）
に乗り、「県立盲・聾学校」バス停で下車する。

②バス停から学校まで190m【徒歩2分】



<学校周辺の環境>

学校から徒歩5分圏内には、コンビニ、スーパー、カフェ、百元ショップ、ホームセンター、ドラッグストア、病院などがあり、寄宿舍生にとっても大変便利な立地になっています。

学校ホームページもぜひご覧ください。

